



野沢北高校 校長通信

令和7年 4月18日号

令和7年度が始まりました。200名の新入生を迎え、校内は活気に満ちています。前期始業式では、本校の探究的な取組をあらゆる活動で実践し、一人一人の「自己肯定感」や「非認知能力」の向上に繋げようという話をしました。また、入学式では「他人との比較や目先の数字に動じることなく、直向きに自らの人生を主体的かつ創造的に切り開く力を身に付けてほしいこと」を伝えました。地元紙には、本校新入生の「分断が深まる世界情勢に関心があり、英語の力を高めて留学したい」旨、野沢北での抱負が掲載（4/14 信濃毎日新聞）されました。この1年が、本校の生徒や先生方にとって素晴らしい1年となることを期待します。

◆ 4月4日「令和7年度 野沢北高校入学式」



新入生200名を迎えた体育館



代表による堂々の宣誓



新入生、各ホームルーム教室へ移動



○ 先輩たちが整えた小体育館で、第124回生の入学式が挙行されました。会場ギャラリーに陣取った生徒会執行部の校歌斉唱も響き、初々しい新入生は、野沢北での高校生活をスタートしました。



緊張の初のホームルーム



ガッツ溢れる1学年担任団

★新1学年の担任団は昨年11月に結成されました。それから5ヶ月、新入生が受験生として頑張っている間に、様々な準備を重ねました。校内だけではなく、他県の先進校視察も実施し、先を見通しながら様々な面で生徒を応援する態勢を整えてきました。チームワーク抜群です！

◆ 対面式・生徒会オリエンテーション・校歌練習・昼休み中庭企画



新入生の入場



先輩より「祝」



生徒会オリエンテーション



岳南会館での校歌練習



吹奏楽班の昼休み中庭演奏

○ 4月第2週、実力テスト終了後の対面式から、新入生歓迎行事が始まりました。本校の最大行事である日輪祭の説明や、各運動班、文化班のプレゼンテーション等、新入生は楽しみながら自分の未来を創造する集会となりました。昼休みの中庭企画、放課後は校歌練習・・・、令和7年度も野沢北高校は元気いっぱいです。4月21日（月）、新入生は早速、ミニ探究Dayを通して「探究の野沢北」を体験する予定です。

【高校再編情報】 現在、施設整備の検討が進められています。

□ 第26回佐久新校再編実施計画懇話会（5/1 18時 佐久会庁）

生徒ワークショップの様子



R5. 9.30 プロポーザル二次審査、設計業者提案書から



<4月～5月のトピック>

- ミニ探究Day [新入生による探究体験会] (4月21日)
- 強歩大会・野沢北探究サポーター交流会 (25日)
- 海外研修報告会 [令和6年度研修生より] (5月 1日)
- 教育実習開始 (8日)
- 高体連東信大会 ※種目ごと
- 探究プレゼンテーションコンテスト (19日)
- 職員進路研修会 (21日)
- 土曜公開授業、学校説明会・学年PTA (24日)
- 本校卒業生(県警職員)による交通安全講話 (29日)